

エクステリア

++バンパーを取り外してしまえばカンタン【ヘッドライト】



HIDユニットの取り付けやLEDライトの加工など、ドレスアップではヘッドライトを取り外す機会も多い。ヘッドライトを取り外すには、まず、バンパーを取りはずさなくてはならない。バンパーさえ外してしまえば、それ以降の作業は難しくない。

3つ目のボルトはライトユニットの外側、ホイールハウスに近い部分にある10mmボルト。これを緩めて取り外す。

ヘッドライトは3カ所をボルトで固定されている。まずは上側、フェンダー部分に取り付けられている10mmのボルトを取り外す。



START! パルプ交換程度であれば取り外す必要はないが、HIDユニットの取り付けやライトの加工などではライトユニットの脱着が必要。

▲裏側はこんなになっている。左側の大きな丸い部分がロービーム(H11)、右上がハイビーム(H13)。ノーマルはハロゲン球だ。



ボルトが全部外れたら、手前に引き出せばライトユニットが取り外せる。プラスチック製なので重くはないが、意外と大きいので取り扱いは注意。

次の2カ所目は、ヘッドライトユニット内側の下側にある10mmボルトをソケットレンチを使って取り外す。



エクステリア

フロントバンパー



クルマの進化に伴い、どんどん大型化されるフロントバンパー。グリルが独立していないアクアは、ホーンなどのパーツを交換する際にもバンパーの脱着が必要だ。「爪」の場所を確認してから慎重に作業したい。



START! 使用する主な工具はコレ。ドライバー、ソケットレンチのほかに、内装割がし用の専用ツール(使いやすい形状、角度のもの)と、傷防止の養生テープは必須だ。

アクアのバンパーはグリルが一体型なので非常に大きい。重くはないが、作業中には落下させないように注意したい。

押し込み式のブラリベットで止められているので、内装割がし用の工具を使ってブラリベット7カ所を全て取り外す。



ブラリベットは様々な形状があり、センター部分を押し込むもの、ドライバーで捻るものなどがあるが、トヨタは上に引き抜くタイプ。

純正パーツのキレイな外し方 教えます!!

AQUA編

パーツの取り付けやメンテナンスで必要不可欠な純正パーツ。脱着作業はコツを知らないとパーツを破損してしまう事も多いのだ。ここではアクアのパーツ脱着を、プロの作業で解説します。

++ドアの内張を剥がしてからの作業

【ドアミラー】

頻繁に外す機会はないが、ドアミラーカバーの交換やカラーリング、ウインカーパルプの交換、ユニットの交換などで取り外す事もあるだろう。まずはドアの内張を剥がして(次ページ参照)からの作業となる。

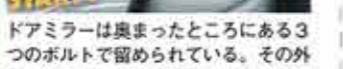


ドアミラーユニットを取り外す。隙間に内装割がし用ツールを差し込み、4カ所の爪を取り外す。

START! ドアミラーは奥まったところにある3つのボルトで留められている。その外側にあるボルトは緩めないように注意してほしい。

内側にある、ケーブルチェックパーツを、固定している2本のビスを取り外し、パーツを取り出す。

外側のボディ同色のカバーは、「爪」によって嵌め込まれているので、内側からこの「爪」を押し出すように取り外していく。



裏側の「爪」はこんな感じ。爪の位置と方向を良く確認して作業したい。カラーリングやラッピングでイメージチェンジできる。

「爪」が外れたら、手前に引っ張れば取り外せる。この「爪」は非常に小さく薄いので折れやすく、力加減と方向に注意したい。



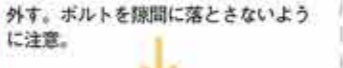
裏側の「爪」はこんな感じ。爪の位置と方向を良く確認して作業したい。カラーリングやラッピングでイメージチェンジできる。

奥まった部分なので、ソケットレンチにエクステンションを取り付けて取り外す。ボルトを隙間に落とさないように注意。



「爪」が外れたら、手前に引っ張れば取り外せる。この「爪」は非常に小さく薄いので折れやすく、力加減と方向に注意したい。

ネジを全て取り外す前に、ドアミラーのモーターやウインカーに繋がっているソケットを取り外しておく。忘れて引っ張らないように。



裏側の「爪」はこんな感じ。爪の位置と方向を良く確認して作業したい。カラーリングやラッピングでイメージチェンジできる。



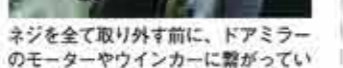
「爪」が外れたら、手前に引っ張れば取り外せる。この「爪」は非常に小さく薄いので折れやすく、力加減と方向に注意したい。



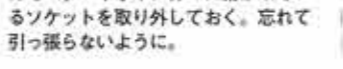
裏側の「爪」はこんな感じ。爪の位置と方向を良く確認して作業したい。カラーリングやラッピングでイメージチェンジできる。



「爪」が外れたら、手前に引っ張れば取り外せる。この「爪」は非常に小さく薄いので折れやすく、力加減と方向に注意したい。



裏側の「爪」はこんな感じ。爪の位置と方向を良く確認して作業したい。カラーリングやラッピングでイメージチェンジできる。



「爪」が外れたら、手前に引っ張れば取り外せる。この「爪」は非常に小さく薄いので折れやすく、力加減と方向に注意したい。

LEDチューブ式 ドアミラーウインカー

アクアの電球式ドアミラーウインカーをLEDチューブ式に交換してイメージチェンジを。ウインカー使用時以外では、ホワイトまたはブルーに発光するデイランプ機能と、夜間に足下を照らすフットランプ機能も付いている。価格は¥11,500(税込)

お問い合わせ: アベスタ | Tel.053-414-5416 | http://myo065943.jp/shop/onen.jp/

【テールレンズ】

アクアのテールはパルプの交換だけでもテールレンズユニットを取り外す必要がある。ヘッドライトユニットと違い、バンパーを取り外さなくてもユニット脱着できる。



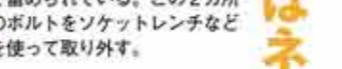
START! サイドまでレンズが回り込んだユニークなデザインのテールレンズユニット。ストップランプはLEDだが、他は電球だ。

内側の2カ所が10mmのボルトで留められている。この2カ所のボルトをソケットレンチなどを使って取り外す。



ピン形状のクリップで嵌め込まれているので、上側の隙間に内装取り外し用の専用ツールを使ってクリップを取り外す。

クリップ部分はこのような形状。ボディ側の穴に押し込む事で嵌め込まれているので、真っすぐ手前方向に引き出せば外れる。



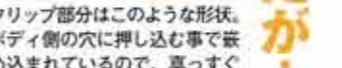
下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。



下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。



下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。



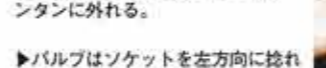
下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。



下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。



下側にも同じようにピンによってボディ側の穴に嵌め込まれている。真っすぐ手前に引き出せばカンタンに外れる。

パルプはソケットを左方向に捻れば取り外せる。ウインカー、バックライト、テールライトは電球だ。

++取り外す方向に注意して作業を

内外装パーツの取り外しには「コツ」が必要なのだ

バンパーやインパネ、ヘッドライトなど、ドレスアップやメンテナンスのため脱着が必要なパーツは多い。ハイブリッド車など最新のクルマはネジ止めされている箇所は少なく、ほとんどが「爪」によりはめ込みで固定されている。そのため、初めてだと外し方が分からず、無理な力を加えて「爪」部分を折ってしまう事も少なくない。慎重に手探りで外し方をマスターしよう。

今回は内外装パーツの外し方やメンテナンスの方法を解説するDVDをリリースしている「アベスタ」の協力により、トヨタ・アクアの純正パーツの外し方を教えていただいた。

クルマの内装、外装はカバーで覆われている部分が多く、ちょっとしたパーツの取り付けでもカバーを外す必要がある。パーツをキレイにスムーズに取り付けるために、純正パーツの取り外し方法をマスターしよう。

「爪」はこのプラスチックパーツに嵌め込まれている。真っすぐに引く事で外れる。それ以外の方向に力を入れると「爪」が折れるので注意。

バンパーの横が外れたら、ライト下の隙間に手を入れ、真っすぐ手前に引っ張る。引っ張る時に力が入っていないので、多少力が必要。

ウインカーの配線と、フォグが装着されているフォグの配線コネクタを取り外す。引っ張りすぎて配線を引きちぎらないように注意。

両サイドと両ライト下の「爪」を外したら、中央を持って手前に引けばバンパーが外れる。このときまだ配線があるのでこの状態でキープ。

ちなみにホーンはバンパーとラジエターの間で配置されているので、バンパーを外さないと交換は出来ない。ボルト1本で取り付けられている。

全てのネジ、ブラリベットを外したら、タイヤハウス側から手を入れ、バンパーの横を外側に引っ張る事で「爪」を外す。

アクアの純正パーツの外し方を教えていただいた。

クルマの内装、外装はカバーで覆われている部分が多く、ちょっとしたパーツの取り付けでもカバーを外す必要がある。パーツをキレイにスムーズに取り付けるために、純正パーツの取り外し方法をマスターしよう。

インテリア編



まずはリリースノブの中にある小さなキャップを取り外す。この中にはプラスネジが隠されている。



ドアインナーパネル

内装パーツの中で最も大きなパーツがドアインナーパネル。作業箇所は多いが、手順を覚えてしまえばそれほど難しくはないはず。大きなパーツなので、取り外し時にボディや他の内装パーツに傷を付けないように注意して作業してほしい。

◀アクアのドアインナーパネルは一体成型の大きなパーツ。全てが樹脂パーツなので、サイズの割には軽い。固定はほとんどがクリップ式だ。



プラスネジを取り外す。このネジを含め、ドアインナーパネルには3カ所しかネジが使われていない。他は全てクリップだ。



次にドアハンドル部分を取り外す。インナーパネルに傷を付けないように、ツールがあたる部分には養生テープを貼付ける。



「爪」を全て外したら、パワーウィンドウのコネクターを取り外す。



ドアパネルはパネルの外側8カ所をブラリベットで留められている。比較的作業がしやすい下側から、ツールで取り外す。



◀▲ハンドル部分を取り外すと、その中にプラスネジが2カ所現れる。これをドライバーで取り外す。こもネジを落としやすいので注意。



ブラリベットを全て取り外したら、ドアインナーパネル全体を持ち上げるようにして、ドアから取り外す。



ドアパネルの裏側はこんな感じ。上部を除くフチ側に8カ所のブラリベットが取り付けられている。覚えておくと作業がラク。



▶▶ドアインナーパネルが外れたら、ドアロックやリリースレバーに繋がっているワイヤーケーブルを、手前に捻るように取り外す。



多くのトヨタ車は、スピーカーがネジではなくリベットで留められている。交換するにはドリルなどでリベットを取り除く必要がある。

大きな部品なので注意して作業を

インテリア編

インパネ



START!

テスト車両のアクアは、オーディオレス仕様で社外のナビが装着されている。取り外しの手順はメーカーオプションナビでも同じだ。

アクアのインパネは全て「爪」で嵌め込まれているだけ。パネルのサイズも比較的小さめなので、爪に位置と向きさえ把握していればそれほど難しくはない。力を入れすぎて壊してしまう事に注意すること。

ナビやオーディオの取り付け、スピーカーの交換、レーダーや外部メーター、ETCの取り付けなど、内装パーツを取り外す機会は多い。内装パーツもバンパーなどと同じように、ネジではなくクリップや「爪」で取り付けられている箇所が多い。「爪」の場所や向きをよく確認してからでないと、内装パーツを破損してしまう事もあるので注意したい。



内装に傷が付かないように、ツールを差し込む部分には、糊が残りにくい養生テープを貼っておくといい。



どの部分から外すと言う順番はないが、形状が複雑な右下部分から作業を開始。隙間にツールを差し込み、テコの要領で「爪」を外す。



次に上側の「爪」を外す。無理に挟みず、ゆっくりと浮かすように取り外していく。違和感があったらすぐやめるように。



8箇所ある「爪」をひとつずつ取り外していく。ゆっくり丁寧に作業すればそれほど難しいことはない。

コツを掴めば作業はカンタン+



パネルの「爪」が全て外れたら、ハザードランプとディスプレイのスイッチユニットのコネクターを取り外す。



裏側から見たパネル。爪は8カ所あるので、焦らずに確実に取り外すことが大切。無理に力を入れると割れる危険が。



オーディオ/ナビはブラケットを介して取り付けられているので、ブラケットのプラスネジを取り外す。ネジを隙間に落とさないように。



ブラケットを留めているネジ4カ所を取り外せば、あとはユニットを手前に引けばオーディオ/ナビが取り外せる。



純正オーディオ/ナビはこの2つのコネクターを取り外す。社外のナビやオーディオを搭載する際には別途コネクターが必要。

ルームランプ

ルームランプユニットの電球を交換する際には、クリアレンズを全て取り外す。レンズパーツは割れやすいので注意して作業すること。



START!



「爪」の位置を確認して、ゆっくりと剥がすように「爪」を取り外す。割れやすいパーツなので注意。



オーディオ/ナビを交換する際には、取り付けブラケットを流用するので、古いユニットから取り外しておく事。

車のDIYメンテナンスDVDシリーズ

人気の車種を中心に、プロの整備士が各種のパーツを脱着する様子を、細かくレポートしながら収録したDVDシリーズ。写真では分からない取り外しの方向やコツなどがマスターできる便利なDVDシリーズ。プリウスなど人気車種をはじめ、国産、輸入車など現在29車種が発売中。4月中旬には待望のアクア編が登場予定だ。

取材に協力いただいたアベト様のご好意により「車のメンテナンスDVDプリウス30系編」を3名様にプレゼント致します。詳細はp114を。必見!!

お問い合わせ: アベト | TEL: 053-414-5416 | <http://www.avetparts.jp/>